

沖縄地方の概要

1 地域の特徴

○沖縄の概要

・人口	1 3 2 万人	(全国の 1. 0 %)
・面積	2, 2 6 9 km ²	(全国の 0. 6 %)
・県内総生産額	3 4, 2 4 9 億円	(全国の 0. 7 %)

○地理的特性

- ・広大な海域に多くの島々が散在する島しょ性があり、本土からの遠隔性がある。
- ・東アジア地域の中心に位置し、アジア諸国等に近接する。

○自然的特性

- ・亜熱帯、海洋性の気候風土を持つ。サンゴ礁の美しい海岸線、花や緑のあふれる島々、貴重な動植物の生息など、豊かな自然環境に恵まれ、島しょ性などの地理的特性とあわせて沖縄の魅力を形づくっている。

○歴史的・文化的特性

- ・古くから中国・東南アジアと交易・交流し国際色豊かな独自の文化を育んできた。
- ・先の大戦において苛烈な戦禍を被ったことを背景とした平和志向の高さに加え、国際性も豊かでホスピタリティにも富む県民性を持つ。

○経済的・社会的特性

- ・戦後、我が国の施政権外にあったことなどから、社会資本整備が後れるとともに、経済面では技術や資本蓄積が弱く、財政への依存度が高い脆弱な経済構造となっている。
- ・人口増加率が高く、若年人口の割合も高いこと、また、高齢者の比率も高い長寿県として魅力ある地域特性を持つ。
- ・沖縄には我が国における米軍専用施設・区域の 7 5 % が集中し、土地利用上大きな制約となり、県民生活に様々な影響を及ぼしている。

2 沖縄の目指すべき方向

沖縄振興の基本方向

- 自立的発展の基礎条件の整備と民間主導の自立型経済の構築
- 我が国及びアジア・太平洋地域の発展に寄与する特色ある地域としての整備
- 特色を活かした地域の均衡ある発展と広域連携の実現

今後の検討すべき課題と方向性

- ・ 優位性を活かした産業振興による自立型経済の構築
- ・ アジア・太平洋地域における交流拠点の形成
- ・ 潤いのある美しい沖縄づくり
- ・ 均衡のとれた活力ある地域づくり
- ・ 米軍施設・区域整理・統合・縮小と返還跡地の利用による県土構造の再編

現在までに検討されている上記の沖縄振興の基本方向を踏まえ、以下について推進していく。

- ・ アジア・太平洋地域における人・物・情報の結節点としての港・空港づくり。
- ・ 産業の連携・交流、IT化などの広域交流ネットワークを推進する道路づくり。
- ・ 河川流域の洪水を防止し、渇水被害のない安心して住める地域を目指したダム、川づくり。
- ・ 砂防、地すべり対策、海岸事業等による県土の保全と防災に強いまちづくり。
- ・ 循環型社会に向けたまちづくり、排水の再利用や太陽熱発電等エネルギーを有効利用した下水道や庁舎づくり。
- ・ 潤いのある生活を送るため、上下水道、公園緑地、住宅等の生活基盤整備。
- ・ 人・環境に優しい施設づくりやバリアのない、全ての人にやさしいまちづくり。
- ・ 多彩な歴史・文化・伝統芸能や豊かな自然を活かした個性ある地域づくり。
- ・ 都市部における渋滞解消等のため、公共交通機関の利用促進、情報化対応に資する社会資本整備。